

地方厚生（支）局医療課長
都道府県民生主管部（局）
国民健康保険主管課（部）長
都道府県後期高齢者医療主管部（局）
後期高齢者医療主管課（部）長

） 殿

厚生労働省保険局医療課長
（ 公 印 省 略 ）

厚生労働省保険局歯科医療管理官
（ 公 印 省 略 ）

検査料の点数の取扱いについて

標記について、「診療報酬の算定方法の一部改正に伴う実施上の留意事項について」（平成24年3月5日保医発0305第1号）の一部を下記のとおり改正し、平成25年5月1日から適用しますので、貴管下の保険医療機関、審査支払機関等に対して周知徹底を図らるたい。

記

- 1 別添1第2章第3部第1節第1款D023（6）を次のように改める。
 - （6） HPV核酸検出
 - ア 「5」のHPV核酸検出は、予め行われた細胞診の結果、ベセスダ分類上ASC-US（意義不明異型扁平上皮）と判定された患者に対して行った場合に限り算定できる。なお、細胞診と同時に実施した場合は算定できない。
 - イ 当該検査をHPV核酸検出（簡易ジェノタイプ判定）と併せて実施した場合は、主たるもの1つに限り算定する。
- 2 別添1第2章第3部第1節第1款D023中（19）を（20）とし、（7）から（18）までを（8）から（19）までとし、（6）の次に次のように加える。
 - （7） HPV核酸検出（簡易ジェノタイプ判定）
 - ア HPV核酸検出（簡易ジェノタイプ判定）は、区分番号「D023」微生物核酸同定・定量検査の「5」HPV核酸検出の所定点数に準じて算定する。
 - イ 当該検査は、本区分「5」のHPV核酸検出の施設基準を届け出ている保険医療機関のみ算定できる。
 - ウ 当該検査は、予め行われた細胞診の結果、ベセスダ分類上ASC-US（意義不明異型扁平上皮）と判定された患者に対して行った場合に限り算定できる。なお、細胞診と同時に実施した場合は算定できない。
 - エ 当該検査をHPV核酸検出と併せて実施した場合は、主たるもの1つに限り算定する。

(参考：新旧対照表)

◎「診療報酬の算定方法の一部改正に伴う実施上の留意事項について」(平成24年3月5日付け保医発0305第1号)

改正後	現 行
<p>別添1</p> <p>医科診療報酬点数表に関する事項</p> <p>第2章 特掲診療料</p> <p>第3部 検査</p> <p>D023 微生物核酸同定・定量検査</p> <p>(1)～(5) 略</p> <p>(6) <u>HPV核酸検出</u></p> <p>ア 「5」のHPV核酸検出は、予め行われた細胞診の結果、ベセスタ分類上ASC-US(意義不明異型扁平上皮)と判定された患者に対して行った場合に限り算定できる。<u>なお、細胞診と同時に実施した場合は算定できない。</u></p> <p>イ <u>当該検査をHPV核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)と併せて実施した場合は、主たるもの1つに限り算定する。</u></p> <p>(7) <u>HPV核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)</u></p> <p>ア <u>HPV核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)は、区分番号「D023」微生物核酸同定・定量検査の「5」HPV核酸検出の所定点数に準じて算定する。</u></p> <p>イ <u>当該検査は、本区分「5」のHPV核酸検出の施設基準を届け出ている保険医療機関のみ算定できる。</u></p> <p>ウ <u>当該検査は、予め行われた細胞診の結果、ベセスタ分類上ASC-US(意義不明異型扁平上皮)と判定された患者に対して行った場合に限り算定できる。なお、細胞診と同時に実施した場合は算定できない。</u></p> <p>エ <u>当該検査をHPV核酸検出と併せて実施した場合は、主たるもの1つに限り算定する。</u></p> <p><u>(8)～(20) 略</u></p>	<p>別添1</p> <p>医科診療報酬点数表に関する事項</p> <p>第2章 特掲診療料</p> <p>第3部 検査</p> <p>D023 微生物核酸同定・定量検査</p> <p>(1)～(5) 略</p> <p>(6) 「5」のHPV核酸検出は、予め行われた細胞診の結果、ベセスタ分類上ASC-US(意義不明異型扁平上皮)と判定された患者に対して行った場合に限り算定できる。細胞診と同時に実施した場合は算定できない。</p> <p>(7)～(19) 略</p>